

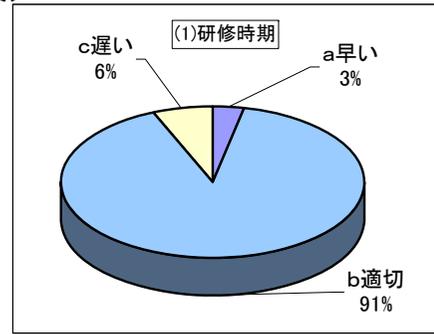
# 2006インターンシップ結果・調査アンケート結果

<アンケート項目> 参加企業51社中34社、参加学生108名中87名回答

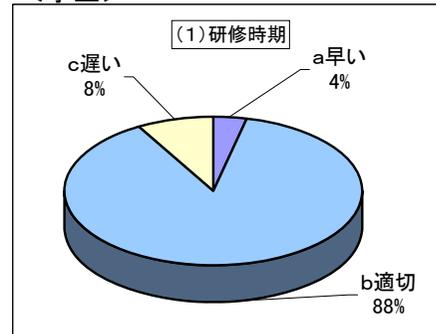
(1) 研修時期(8/21~9/1)

a.早い b.適切 c.遅い

<企業>



<学生>



a.c.ご回答の場合、いつごろが適当ですか？

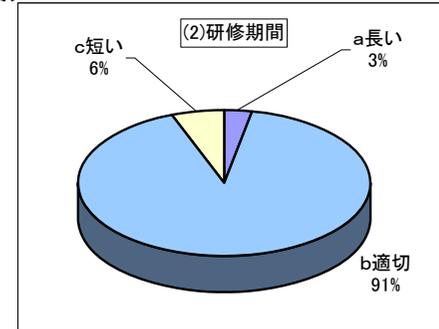
<企業> ・9月から ・7月末月中旬 ・5~6月

<学生> ・企業ごとに決めればよいと思う ・8月始め ・お盆前  
・短大生の場合はもっと早い方が良い。春ぐらい

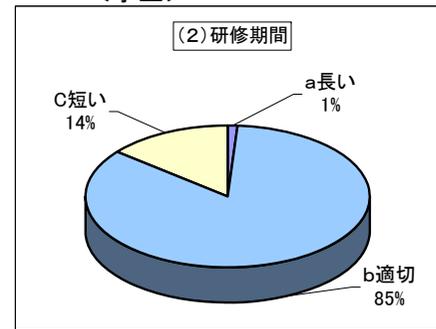
(2) 研修期間(2週間・10日間)

a.長い b.適切 c.短い

<企業>



<学生>



a.c.ご回答の場合、どのくらいの期間が適当ですか？

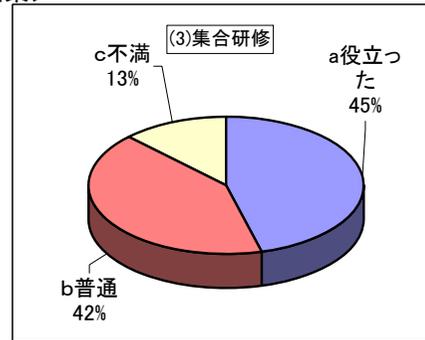
<企業> ・3週間 ・目的が明確な学生には短いかも ・一ヶ月 ・一週間  
・学生さんは長いと思っているのでは？

<学生> ・実質2週間  
・一つプロジェクトに関わらせてもらい、最後までやらせてもらえたらうれしいと思います  
・3週間 ・一ヶ月

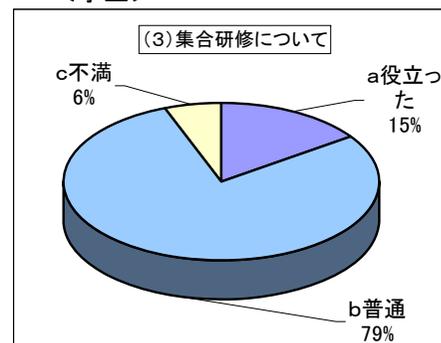
(3) 集合研修について(第1日目・8/21と最終日・9/1)

a. 役立った b. 普通 c. 不満である

<企業>



<学生>



どんな研修が役立つと考えられますか？

<企業>

- ・グループ討論 ・9/1は時間の無駄が目立った
- ・最終日にしか参加していませんが、楽しく討論するのも興味をもたせるのには必要かもしれませんが、何故どう思ったのか、という追求までできる時間が必要ではと
- ・今後の採用において学生の就職に対する考えが分かる
- ・無駄に長い。半日でいい。
- ・現場で働き、社員とともに昼食・休憩を共にして、働くことの楽しさ、喜びを実感できる研修にすること。
- ・長い。「働くとは?」「仕事とは?」を考える
- ・あいさつの訓練、練習などは?
- ・目的、目標をしっかりと定め、共通認識を持つこと。
- ・体験談を話し合い、お互いの悩みや、考えを心を開いて話し合える研修が良いと思います。

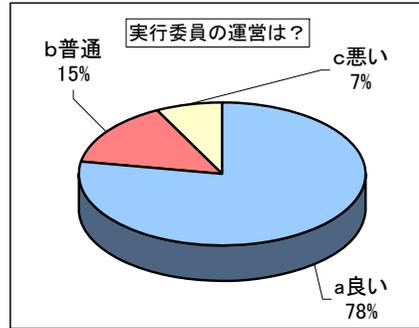
<学生>

- ・実行委員と同じテーブルだったので実行委員の話を聞いて役立った
- ・同じ学生でも、他の大学の人の意見が聞けた。
- ・同じ業種とのグループ構成での業務内容等のミーティング
- ・様々な意見を聞くことで、より具体的で明確な考えをもてるから
- ・自分にあった研修先を選ぶことが大切
- ・意識を高める
- ・今回の研修内容で充分役立つと思います。
- ・企業研修前に気を引き締めることができた。修了式に学んだことを復習今後につなげられたので良かった
- ・様々な情報を手にいられる事。情報交換という意味ではグループ討論がいい。
- ・模擬企業説明会
- ・学生中心もいいけど、企業中心で！社長さんの会社名だけしか聞けない。何をしているのか分からない
- ・学生が興味があるところについてはもうちょっと突っ込んで実習できるように
- ・面接、面談におけるマナー講習があると良いと思う
- ・普段話ができない企業の人との話ができる場
- ・名刺交換で、目上の人と話す機会があったこと
- ・グループ討論は普段得られない貴重な体験になったと思います。
- ・実行委員の体験談を増やすなど
- ・グループ討論などの話すことが求められるもの。
- ・目標を明確にする作業のおかげで、充実した研修期間を過ごすことができた。
- ・グループのメンバーを変えると面白いかもしれない。
- ・名刺交換のように社会人としてのマナーについて
- ・グループディスカッションや、グループ発表から新たな発見や、やらなくてはいけないことがとてもよくわかった
- ・インターンシップ開始・修了の節目として、気持ちをひきしめるようなもの

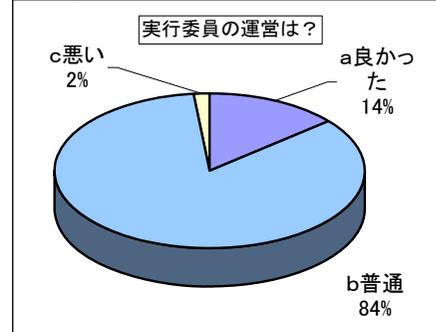
※インターンシップ実行委員による運営はいかがでしたか？

a.良かった b.普通 c.悪い

<企業>



<学生>



<企業>

- ・自ら学生で作りに上げていくことは、大変良いことです。失敗を恐れず積極的に！
- ・キックオフの時のスライドは少々わかりづらかった
- ・もう少し真剣にやってほしい。社名を間違えるなど最低。研修学生もあきれていた。
- ・司会者は意見を言わない。発表者は全員が良い。
- ・進行にあたって、伝達する内容が不明確な点もありました。言葉を整理してからに。「文句は言わない」などの言葉はさけるべきでは？
- ・名刺交換は面白かったと思う。コミュニケーションの訓練になったと思う。
- ・しっかりした運営企画がなされていた
- ・「名刺交換」などは、良かったと思うが若干長かった

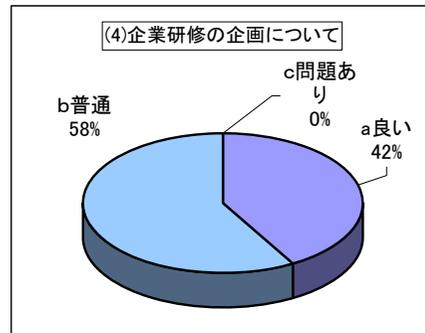
<学生>

- ・時間の配分ができていないと思います
- ・もっと質を洗練したらよいのではと思いました。スキルとかプレゼン能力とか言葉の選び方とか。でも熱意と行動力は尊敬です。
- ・進行もスムーズにいったし、とてもインターンシップに役立った。企画内容も、とても考えさせられることばかりだったので、自分を見つめ直すことができ
- ・これだけの人数を動かしていくのは大変だったと思います。
- ・感想文の提出期間をもっとはつきり言ってもらいたい
- ・初日の緊張をほぐすプログラムが必要

(4) 企業研修の企画について

a.良かった b.普通 c.問題があった

<企業>



- ・自社が業界の中で、あるいは経済構造の中で果たしている機能を、理解できるようにしたつもり。スポット的な作業体験になら
- ・コミュニケーション能力を測ることができるような形でお客様との時間を持つようにしました。
- ・学生に現場を経験させることに重点をおいた。
- ・社員による社内の説明を増やし、教えることを学ばせるプログラムとした。新入社員の半年の振り返りも兼ね、「働くことは何か」等のテーマで学生と共にディスカッションを行った。学生による企業への提案を行った。
- ・働くとは？仕事とは？を実際の体験から学んでいただく。人生の夢・目標・方向性を考える
- ・政策を取り入れたこと(学生の方に作ることの実体験です)
- ・業種を理解してもらう良い機会です
- ・リアルな日常
- ・「ライフプラン」自分のやりたいことをやるために、いくら稼がないといけないか？考えてもらった
- ・マンネリにならないように担当者を変えながら研修させる
- ・できるだけ、多くの社員と交流を持ち、学生の目標であるコミュニケーションを深めていただくため、各部署を
- ・日替わりで担当者を決め、それぞれの業務に同行しました。
- ・働くことで働く意義や役割を知ってほしい。
- ・営業同行、営業の仕事の流れを肌で感じ取る。

<学生>

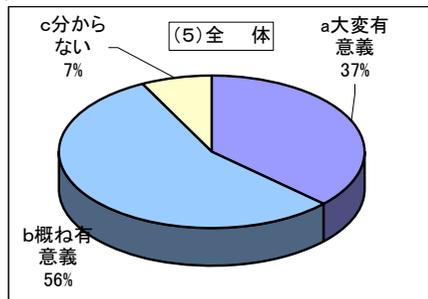
- ・満足している
- ・なるべく沢山の種類の仕事ができること
- ・社会を学ぶことができる研修
- ・学ぶことが多いということ
- ・今回自分が体験したように、企業のことをいろいろ学べて、自分が少しでも成長できる研修
- ・チャレンジ精神がついて、やる気の出る研修
- ・会社の方々と接点が多い研修
- ・もっと就業体験が多いもの
- ・なるべく実際に仕事をさせてもらうような研修
- ・責任を感じさせるように、学生に対して何か一つでも課題やプロジェクトに加えてもらえるとうれしい
- ・実習だけでなく、その企業のこれからの目標としていること、会社を始めたときから現在までの過程などを学べると良い
- ・リアルに企業(会社)というものを感じる
- ・職場を体験できる研修

- ・会社の仕事と体験する以外にも、企業の人と話がした。
- ・どんな仕事があるのか、流れも分かる研修
- ・もう少し実践的な作業がしてみたかった
- ・実際に企業で行っている業務を体験できるような研修。
- ・お客様扱いで、いろんな職場を回らせてもらったので、一ヶ所にずっといる辛さがわからなかった
- ・研修した業種の仕事の良いところ、大変さが分かるような研修
- ・研修先によって異なることが少し不満
- ・実際の業務を自分の目で見れる研修
- ・営業同行や、書類の作成。
- ・実際の作業を体験できる研修
- ・もう少し違った研修がしたかった
- ・工場などのもっと会社の中を見てみたい
- ・今回はチャレンジさせていただくこともありましたが、説明がほとんどでした。とてもためになることばかりでしたので、特に何がしたかったのに、という不
- ・会社の運営全体について広く教えていただく
- ・会社での実際の業務

(5) 同友会の「2006インターンシップ」全体を通じて

- a.大変有意義 b.概ね有意義 c.分からない d.あまり意義がなかった e.全く意義がなかった

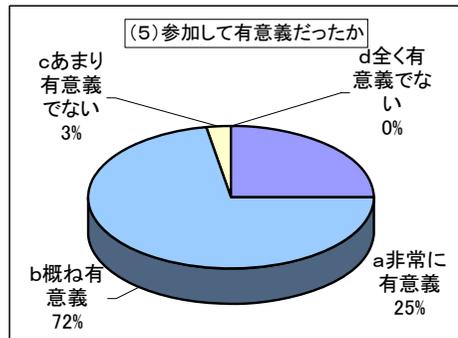
<企業>



- ・コミュニケーションが大切との意見が多かったが、企業の風土で大きく差がついたのではないかと。
- ・今の若者(学生)が素晴らしい。可能性を持っているということを感じ、そのチャンスを与えてあげること
- ・学生が実際に企業において研修できること
- ・教えることの難しさや、自分の仕事の仕方等、現状をふりかえることで、今後の課題を見つけることができた。
- ・学生の人間としての変化や動向を知る
- ・インターンシップ後の学生の表情が変わり、社会に出て活躍するんだという意識が芽生えたと思います。人を
- ・部下のいない社員に対しても仕事を教える立場に慣れる。
- ・企業と学生の交流による互いの学び
- ・学生だけでなく、受入企業も勉強になります。特に新卒採用の練習。
- ・若手社員の意識向上

- ・成長の早さに迫力を感じました。学生さん達の変化を見ることができました。2週間でこれほど変わるものかとびっくりしました(良い方向へ変化)
- ・学生の考え方や働くことについての考え方が知ることができた。
- ・社内教育の個々が自分や会社について改めて考えるきっかけになった。

<学生>



- ・内容は直接役に立つかわからない。2週間、企業の人々と過ごし、挨拶の大切さ等がわかった。
- ・現場を実際に見る
- ・自分が何をしたいか、望みを聞いてくれる研修
- ・企業慣れを少しはすることができる。
- ・研修自体、コミュニケーション
- ・研修の範囲を広くしていくと良い。興味の無いことでも、少しでも聞くだけで気持ちが変わる
- ・ディスカッションを多くやっていたので、とても勉強になった
- ・営業に同行できたこと
- ・企業によって違うので分からない
- ・実際に仕事をするというのはどういうことかを経験でき、それを与えるために会社で実際にやっている仕事を
- ・仕事に答えのようなものを示すことのできる研修
- ・企業側の視点での意見を教えてもらいたい

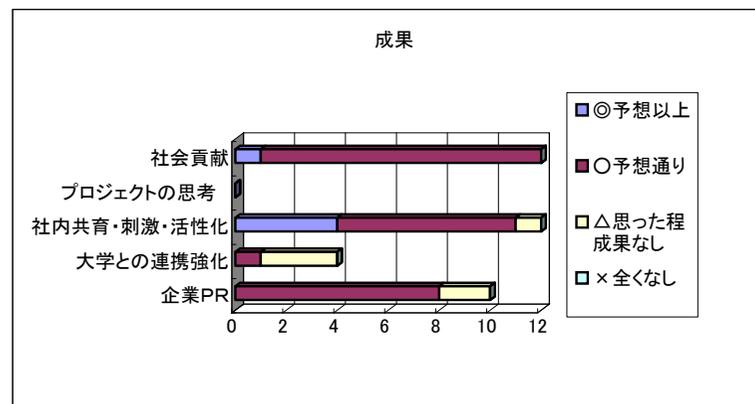
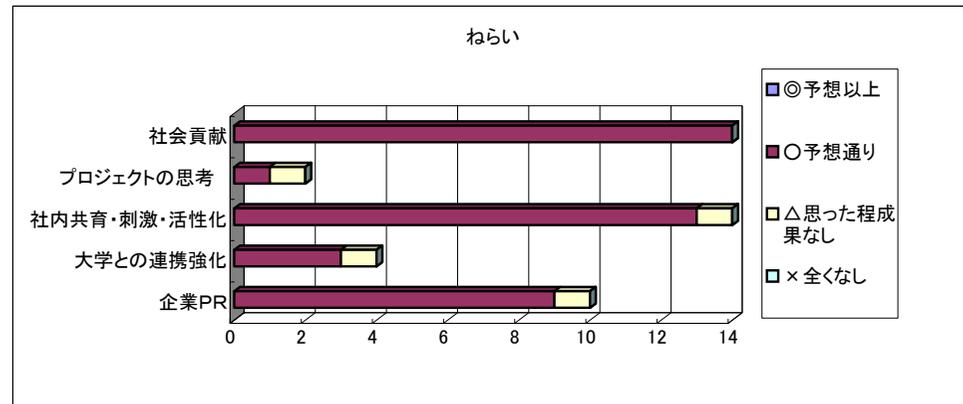
- ・今回、行っていたインターンシップをやる目的の設定は、良かったと思う。
- ・企業の人と話ができ、企業の仕事を体験できる研修
- ・いろいろな社長さんと話ができる機会ができてとてもよかったです。
- ・実際の作業を体験させてもらうだけでなく、色々な話をする
- ・企業に行くということ自体が役立つことだと思います。
- ・より多くの人(社長)と直に話せる。
- ・職場体験に近い感じがした
- ・仕事の様子を客観的に見る機会だったので、自分が就職してから自分の仕事の様子と比べるのに役立ったと思う。
- ・学校とは違うCADソフトが使用できた。
- ・実際に働いている社員さんと同じように働きたい。
- ・自分の興味のある事以外に、自分に興味のない研修内容などを行えば、新たな発見や考えが生まれてくると思うので、自分の希望しない研修も行うと良いと思います。
- ・会社・企業によって研修内容が甘かったり厳しかったりしているので、ある程度統一して欲しい。
- ・一人の社会人として、対等に扱ってほしいと思う。

(6) 貴社における「ねらい」と「成果」について

学生受入れの「ねらい」とした項目に○をお付けください。それに対して「成果」を

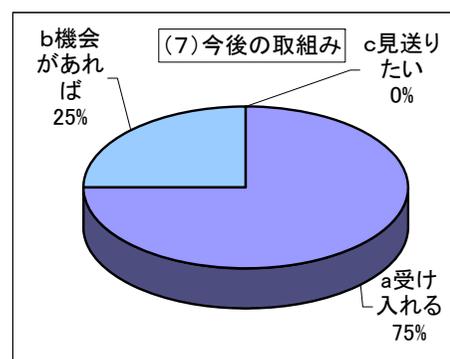
◎予想以上の成果、○予想通りの成果、△思ったほどの成果なし、×全く成果なし

の4段階で記入してください。また、当初は「ねらい」としていなかった場合でも、何らかの成果があれば成果の欄にご記入ください。



(7) 今後の取り組みについて

a. 来年以降も受入れ(参加)する b. 機会があれば受入れ(参加)を考える c. 当面見送りたい



a 受け入れる	15
b 機会があれば	5
c 見送りたい	0

(9) 全体を通じてのご意見・ご感想(良かった点・改善要望など、どんなことでも)

<企業>

- ・大学生のインターンシップを通じて、当社の目標、足りないところ、魅力的なところを見つけることができました。大学生と一緒に作りあげることができました。これからも一緒にフォーラムのビデオ制作をしていきます。
- ・今年の学生は、活発で元気があった。3人のうち3年生が一人、2年生が二人であったが、同友会として、3年生のみとして受け入れる学年を統一した方がよいと思う。
- ・計画の作成と実践がスムーズにいった。学生から助言をいただいたので、次回の計画に組み入れる。
- ・始めと終わりがしっかりしているので、企業研修がやりやすい
- ・学生の学生による学生のためのインターンシップで非常に良かったと思います。
- ・研修のスケジュールの見直し
- ・学生にとっては、なんらかの成果があったと思います。来年以降、当社にとってのインターンシップのねらいを明確にして、取り組まないといけないと思っています。
- ・初めてインターンシップの受入をしました、予想外に学生を受け入れることにより、社内も活性化し、また、学生の発想力も行動力も素晴らしく、とても刺激が得られた。
- ・8年も経つと受入側がそろそろマンネリになってしまったいるかなと思う。
- ・やはり全体会と修了式が長い。模擬「企業説明会」で、学生と企業は話す機会があるならば、初日の名刺交換の練習は不要。運営側の学生さんは皆素晴らしいですね。
- ・予想以上に受け入れた学生が成長したこと
- ・キックオフセミナーにてインターンシップ研修の目的を明確にしたこと
- ・当初は、人前で話をするのが苦手なようでしたが、最終日にはすらすらと話をするできるようになり時折冗談を交えるまでに成長されました。また、社内の様子も緊張感があふれ、
- ・大学側の書類の不備などあり
- ・今回一名お断りさせていただいた学生さんがいます。事前にマナーの徹底を大学側で行っていただきたい。また、同友会あるいは受け入れ企業で事前に面接を行うと良いのではないのでしょうか。(時間的に難しいとは思いますが)
- ・今回の研修生は、余りにも目的・目標意識が無く「学校に行けと言われたから」という学生でした。研修へ出す大学側も検討が必要(大学側のイメージの問題、悪くなるのでは?)だと感じましたし、企業側にも少し検討する機会をいただけたらと思います。

<学生>

- ・時間配分の見直し
- ・自己紹介は初日の一回でいいのではないかな? 模擬面接会は修了式後にして自由参加にした方がいいと思う。
- ・今回のインターンシップで多くの人と出会い、普段見られないものを見ることができた。貴重な経験をさせていただきました。時期が夏でしたが、冬に開かれても面白いと思います。
- ・ディスカッションだけでなく、自由なテーマで話し合う機会が欲しい
- ・発表はかなり緊張したけれど、逃げずに発表できて本当に良かった。
- ・インターンシップは、働くことへの意識を高めてくれました。
- ・インターンで経験したことは、自分にとってすごくいいものになりました。参加して楽しかったです。
- ・前もって何をやるのかももう少し教えてもらいたかった。
- ・グループディスカッションや、グループ発表、またインターンシップでも、色々な人の意見や考えが聞くことができ、とても参考になりました。
- ・実際にアルバイトとかでなく、会社で働いてみて、朝早くから夜遅くまで大変で、でも社員の方はみんなイキイキしてたので、すごく印象に残った。
- ・非常に明るくて活気のある職場で、社員の方はやさしく接してくれて、教え方も非常に丁寧でした。一人一人の目標意識が強く私としても真剣にやらなければならないといけない気持ちが強くなりました。
- ・「自分のやりたいこと」が何なのか悩み始めた。仕事に生きがいを感じるのか、何かのために仕事を選ぶのか、10月までにははっきりさせたい。
- ・担当の社員さんがインターンシップの日にちを知らなかったりと、適当であったと感じた。